

中学生、ジャズ堪能

清水中に
バンド訪問

鹿児島県内を中心に活動するジャズバンドのコンサートが8日、やピアノが奏でる心地



息の合った演奏を披露するジャズバンドのメンバー
＝8日、鹿児島市の清水中学校

よい音色に、生徒370人が聞き入った。市の芸術家派遣プロ

ジェクトの一環。サクソホン、ピアノ、ウッドベース、ドラムの4人からなる「Swing Time」が登場。ジャズ風に仕立てたアニメ「サザエさん」のテーマや「さくらさくら」、ジャズの名曲「テイクファイブ」など9曲を披露した。

吹奏楽部員を交えたセッションやサンバ調のおはら節も演奏し、生徒は手拍子と一緒に体を揺らしたり、「イエー」と声を上げたりして、ジャズの世界を全身で堪能した。

3年の肥後京夏さん(14)は「普段聴く曲と

比べると、大人っぽく聴いていて気持ちよかった。体が自然に動いて気分も明るくなった」と満足した様子。同グループの森田孝一

郎さん(47)は「これからも自由な発想で演奏できるジャズの魅力を味わってもらいたい」と話した。
(藤崎優祐)



大波小波

☆
☆
錦絵で西南戦争紹介
1877年の西南戦争を題材にした錦絵展が、鹿児島市の県立図書館で開かれている。写真。西郷隆盛をはじめ、薩軍と官軍が激しく戦火を交えている様子を、色鮮やかに描いた作品など約50点を展

示している。17日まで。当時の新聞記事を基に描かれた「新聞錦絵」が中心。軍服に身を包み厳しい表情を見せる西郷や、史実としては確認されていないものの、武装する西郷の妻や薩軍に女性が参加している様子を描いた娯乐的な作品などが並ぶ。
鹿児島市の長野圭子さん(43)は「色鮮やか